

2006年2月

教職員情報

理学部附属 植物園のいきものたち 第30回 これからも植物園でいましょう

これまで29回にわたって植物園のいきものたちを紹介してきました。植物園にはここで紹介できなかったさまざまないきものたちが棲息しています。時間を変え季節を変えて植物園を訪れて下さい。きっと新しい出会いがあるはずです。



花に潜る「コアオハナムグリとキク科の一種」
:嘉田修平



アベナキの果実:嘉田修平



昆虫たち! (右上から) マメコガネ、オオヒラタシデムシ、コガネナガカメムシ、ハラナガツチバチの一種、(丸の中が)マイコモドキ: 嘉田修平



ティカカズラ: 大橋和典



小鳥が集う林: 吉本治一郎



ヤマコンニャクの実: 嘉田修平



カルガモとコウホネ: 嘉田修平

第34回の観察会のテーマは「森で語ろう」(右写真)
昔からご近所に住んで居られる方、学生時代を京都大学で過ごされ久々に訪れた方、初めての方などなど。それぞれ思い思いの植物園を語り合いました。

